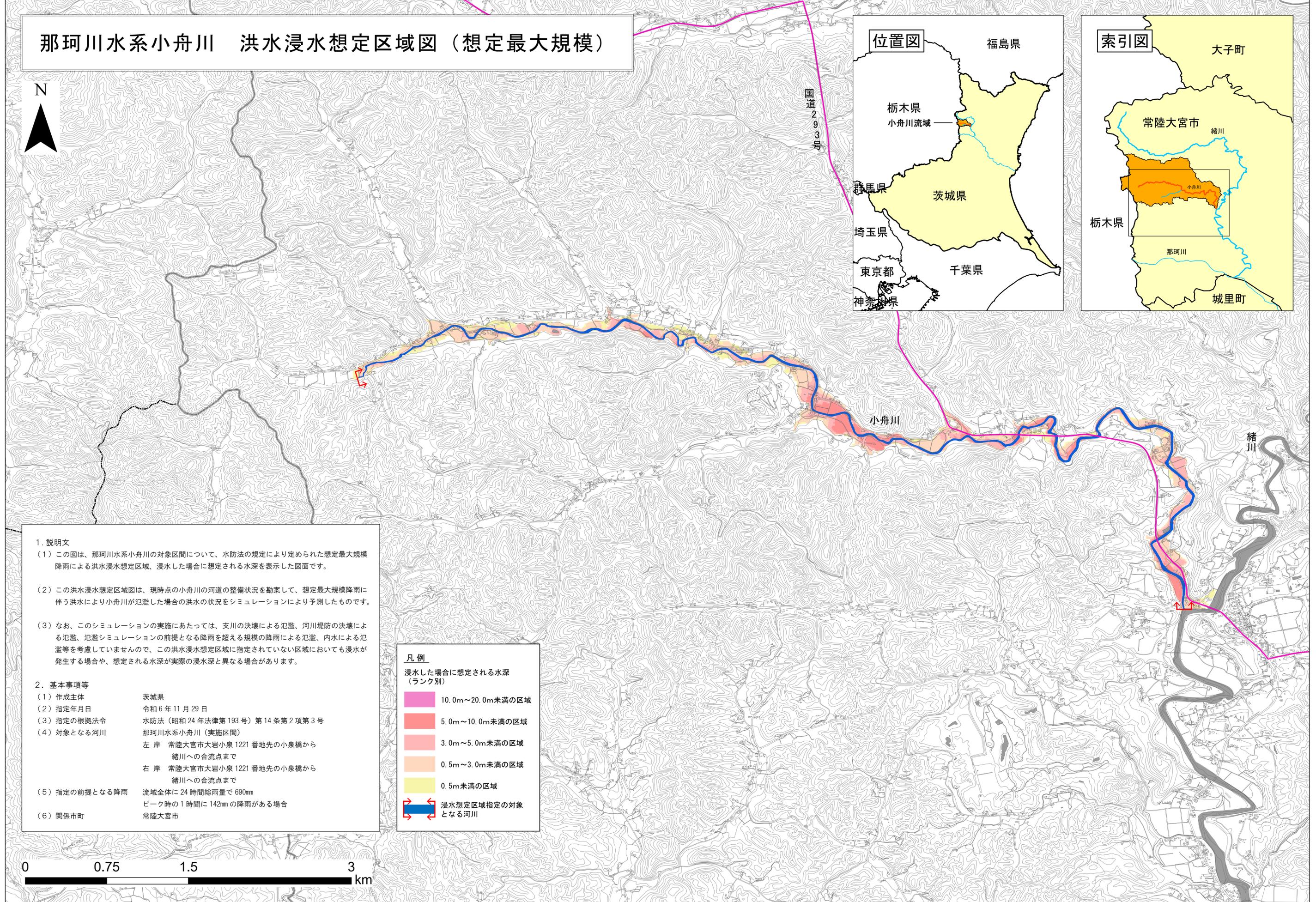


那珂川水系小舟川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



国道293号



1. 説明文

- (1) この図は、那珂川水系小舟川の対象区間について、水防法の規定により定められた想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域図は、現時点の小舟川の河道の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により小舟川が氾濫した場合の洪水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、河川堤防の決壊による氾濫、氾濫シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合は、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

- (1) 作成主体 茨城県
- (2) 指定年月日 令和6年11月29日
- (3) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項第3号
- (4) 対象となる河川 那珂川水系小舟川（実施区間）
左岸 常陸大宮市大岩小泉1221番地先の小泉橋から緒川への合流点まで
右岸 常陸大宮市大岩小泉1221番地先の小泉橋から緒川への合流点まで
- (5) 指定の前提となる降雨 流域全体に24時間総雨量で690mm
ピーク時の1時間に142mmの降雨がある場合
- (6) 関係市町 常陸大宮市

凡例

- 浸水した場合に想定される水深（ランク別）
- 10.0m~20.0m未満の区域
 - 5.0m~10.0m未満の区域
 - 3.0m~5.0m未満の区域
 - 0.5m~3.0m未満の区域
 - 0.5m未満の区域
 - 浸水想定区域指定の対象となる河川

